

第1回 学校評価アンケートについて

日頃より本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。

ご多用の中アンケートにご協力いただきありがとうございました。7月に実施しました学校評価アンケートの集計結果をお知らせいたします。評価には、4:よくあてはまる、3:ややあてはまる、2:あまりあてはまらない、1:まったくあてはまらない の平均を記載しております。

結果やいただいたご意見については、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

《児童の結果》

No	評価項目	評価
1 生活	学校が楽しい。	3.5
2 生活	あいさつを自分から進んでしている。	2.8
3 生活	そうじや係の仕事を進んでやっている。	3.5
4 学習	学校の授業がわかる。	3.5
5 学習	自分の考えを進んで発表している。	3.2
6 学習	進んで本を読んでいる。	3.2
7 健康	体育の学習や外遊びなど、自分から進んで運動をしている。	3.3
8 健康	給食をすききらいせず食べたり、手洗いをしたりして、健康に気をつけている。	3.4
9 学校	学校の先生は、自分のことをよく見てほめたり、注意したりしてくれる。	3.6
10 学校	おうちの人に、学校のことをよく話す。	3.2

《保護者の皆様の結果》

No	評価項目	評価
1 生活	わが子は、楽しそうに学校へ通っている。	3.4
2 生活	わが子は、あいさつができる子に育っている。	3.2
3 生活	わが子は、進んで家の手伝いをする子に育っている。	2.7
4 学習	わが子は、学習内容が理解できている。	3.2
5 学習	わが子は、自分の考えを進んで話したり、勉強に取り組んだりしている。	2.9
6 健康	わが子は、体力づくりや外遊びをするなど、進んで運動している。	3.0
7 健康	わが子は、歯みがき・手洗い・食事・睡眠など、自己の健康管理を意識して生活している。	3.0
8 学校	子どもが一人一人大切にされ、認められる学校になっている。	3.2
9 学校	子どもの学習や生活について、学級担任や他の教職員に相談できる学校になっている。	3.3
10 学校	わが子の話や学校だより等を通し、学校の様子がよくわかる。	3.1

アンケートの結果から

《良い点》

- 学校生活を「楽しい」と感じている児童が多い。
- 教員との関係や授業理解について、前向きな姿勢が見られる。
- 学校と保護者の皆様との信頼関係もおおむね良好である。

《課題点》

- 家庭と学校での行動評価の視点にずれが見られる（例：手伝い・あいさつなど）。
- 健康意識や学習意欲に関して、児童と保護者の認識に差がある。
- 保護者が子どもの学校での様子を十分に把握できていない可能性がある。

《課題点の改善に向けて》

【学校から保護者の皆様へ】

- 日常における子どもたちの様子（手伝いやあいさつ、健康面など）をこまめに共有する。
- 授業の様子や取組を、保護者の皆様に「見える化」して発信していく。

【家庭でお子様に】

- あいさつや手伝いの機会を、家庭でも意識して増やす。
- 健康習慣について、親子で振り返る時間をつくる。

【学校と家庭で】

- 保護者会や個人面談などを通じて、こうした評価結果をもとに対話・協働を促す。
- 子どもたち自身にも自己評価を振り返らせ、成長のきっかけづくりに活用する。

子どもたちが学校生活を楽しみながら、自信をもって日々の活動に取り組んでいる様子がかがえました。一方で、家庭と学校での評価の視点の違いから、あいさつや手伝い、健康習慣に関して、子どもと保護者の感じ方に差が見られる項目もありました。

今後は、学校での取組の様子をより丁寧に発信し、ご家庭と連携して、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えています。

また、無記入でも差し支えない項目において、担任や学校への励ましのお言葉を多く寄せていただき、保護者の皆様の温かさに大変励まされました。このようなお声に甘んじることなく、今後も情報提供を積極的に行い、お子さんが安心して楽しく学校生活を送れるよう努めてまいります。

何かご心配なことがありましたら、どうぞお気軽に学校までご相談ください。